

ケアタウン小平・聖ヨハネホスピスケア研究所 主催

第11回 講演会

石飛幸三 いのちを語る ～「平穏死」のすすめ～



いしとび こうぞう
石飛 幸三先生

芦花ホーム 常勤医

(講師紹介裏面)

2017年3月30日(木)

小金井 宮地楽器ホール
大ホール

13時30分～15時45分
(開場12:45)

◆ プログラム ◆

13:30～15:00

石飛幸三先生の講演

15:15～15:45

石飛先生と山崎医師の対談



やまざき ふみお
山崎 章郎

(ケアタウン小平クリニック院長/
聖ヨハネホスピスケア研究所所長)

* 会場：小金井 宮地楽器ホール 大ホール

(JR中央線 武蔵小金井駅南口1分 駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。)

* 参加費：3,000円

* 定員：566名(全席自由) 定員になり次第締切り

* 参加申込み方法は裏面をご参照ください。

皆様ご存知のように、「いのち」には必ず終わりが来ます。その「いのち」の終わり方は様々です。事故や災害で、突然のように「いのち」の終わりが訪れることもあります。が、多くの場合は、病気や、老衰です。そして、人には尊厳があります。尊厳のある人生の終わりかたとは、どのようなものでしょうか。

今回、石飛先生の講演を通して、そのようなことを、皆様とご一緒に考えることが出来ればと願っています。

ケアタウン小平クリニック 院長
聖ヨハネホスピスケア研究所 所長 山崎 章郎

▶ 参加申込み方法

以下の方法のいずれかでお申し込み下さい。折り返し、参加費の納入方法をご連絡します。

A) ファックス B) 郵送 (必ず82円切手をご同封下さい) C) Eメール

いずれの方法でも下記の5つの必要事項と、「講演会希望」とご明記下さい。

必要事項：① お名前（フリガナ） ② 郵便番号 ③ 連絡先ご住所（ご自宅又は勤務先）
④ お電話番号/FAX番号（ファックスでお申込みの方は必ず） ⑤ ご職業

なお、車椅子ご使用の方は席に限りがありますので予めお知らせください。

▶ **申込み期限 2017年3月9日(木)まで ※ 先着順**

ただし、3月9日以前に定員になりましたら、締め切りとさせていただきます。



▶ **申込み先&問い合わせ**

聖ヨハネホスピスケア研究所 講演会受付 係

〒184-8511 小金井市桜町1-2-20

FAX 042-380-7826 (24時間) / TEL 042-380-7820 (平日 火・木・金 13時~17時)

Eメール：inotiwokataru2017@yahoo.co.jp

※ご記入いただいた個人情報は本件に関する事務手続きの他、当研究所の行事のご案内に使わせていただきます。行事の案内がご不要な方は、お手数ですがその旨をご記入下さい。また、調査研究の為、個人を特定できない統計情報の形で利用させていただくことがございます。

< 講師紹介 >

石飛 幸三 (いしとび こうぞう)

世田谷区立特別養護老人ホーム・芦花ホーム 常勤医。

1935年広島県生まれ。1961年慶応義塾大学医学部卒業。外科学教室に入局後、1970年ドイツのフェルディナント・ザウワールブルッフ記念病院で血管外科医として勤務。1972年東京都済生会中央病院勤務。30年にわたって頸動脈内膜剥離術など血管外科の発展に寄与。同病院副院長を経て、2005年より現職を務める。執筆やメディアを通して「老衰という自然の摂理に医療行為がどこまで必要か」を問い続け、大きな反響を呼ぶ。2010年発行の『「平穏死」のすすめ』はベストセラーとなる。また、芦花ホームのスタッフや入所者家族とともに実践してきたことをもとに「看取りの心得」の提案も行っている。診療のかたわら、これまで600回以上の講演も行う。

◆ 石飛先生の主な著書

『「平穏死」のすすめ 口から食べられなくなったらどうしますか?』

『平穏死という生き方』(幻冬舎)

(講談社文庫)

『「平穏死」を受け入れるレッスン』(誠文堂新光社)

石飛幸三

「平穏死」のすすめ

